



ジェンダー平等は待っていて来ない 集まり、声を上げること

はたらく女性の京都フェスタ

6月7日、「2026はたらく女性の京都フェスタ」が京都教育文化センター（オンライン併用）で開催され、男性を含む80人が参加しました。アイスランド研究者である琉球大学・塩田潤准教授による講演とグループ交流が行われました。

アイスランドは女性にとって楽園?!

3月、京都版「女性の休日」アクションでは150人が参加。1975年、アイスランドの女性

キャビクに約2万5千人が集まった。その様子を描いたBSDキュメンタリー「女性がなくなつた日」を視聴し、交流やスタンディングなど行いました。

世界経済フォーラム（WEF）のジェンダーギャップ指数ではアイスランドは、16年連続で1位。国会議員の46%、閣僚の64%を女性が占めています。一方、日本は18位であり、G7の中では最下位です。

「アイスランドは女性にとって楽園なのか？」そんな思いで塩田さんの講演「問うこと、集うこと」の政治 アイスランド、「女性の休日」はいかに政治をかえたか」を聞きました。女性だけの大規模デモの写真や女性政治家がスクリーンに映し出され、「女性の休日」以後のアイスランドの女性たちの新たなたたかひが見えてきました。

社会を変えるためには、まず集まること

塩田さんは「女性の休日」が成功してすぐ、今のようないくつかのジェンダー平等ではなく、ジェンダー平等へと歩み出したのは実は比較的近いところであると語られました。

1975年「女性の休日」の運動の高まりの中で、1980年には世界初の民選女性大統領が誕生。さらに1983年には女性だけの政党「女性同盟」が結成され、育児制度、公的保育、性暴力対策、LGBTQの権利などを議会に押し上げました。女性同盟の存在は他政党にも影響し、女性候補者の増加や1995年の憲法改正（男女平等の明記）につながりました。その後も育児制度の

拡充（3+3+3モデル）、同一賃金認証法など制度改革が進み、父親の育児取得も大幅に増加しました。

しかし、アイスランドの女性たちは今も「まだジェンダー平等ではない」と語ると言います。それは、性暴力、立場の弱い移民女性、ネット上の性加害など課題は残っているからです。

5.31 PeaceAction in 舞鶴



5月31日にPeaceAction in 舞鶴実行委員会の主催で、トマホーク配備反対集会が開催されました。京都府内を中心に2800人が舞鶴市に結集し、ヒューマンチェーンで、トマホークミサイルが配備されようとしている海上自衛隊舞鶴基地を包囲しました。

京都総評第一回幹事会

グループワークにチャレンジ



5月9日、京都総評は第一回幹事会を開催しました。幹事会は26春闘を振り返り、経験や学びを全体のものにする機会として位置づけています。今回、京都総評の機関会議として初めてグループワークにチャレンジしました。

参加者からは「他組織での春闘交渉方法以外に若手への活動の継承についての話題にも発展していったことは、非常に有意義な時間となった」「署名活動での悩み（個人情報理由を以て署名拒否など）、組織加入での悩み（特に若い人の加入がない）の声が聞けました。同じ悩みをお持ちであることを共有できました。交流会・SNS活用にも更なる工夫が必要と感じました。交流・意見交換が深化するグループ討論の試み、良かったと思います」など感想が出されました。

京都総評ホームページをリニューアル！ オリジナルキャラクターの名前大募集！



名前募集中

このたび、京都総評のホームページをリニューアルしました。より見やすく、使いやすいホームページをめざし、京都総評の活動やお知らせ、各種情報を発信していきます。ぜひご覧ください。

また、ホームページのリニューアルにあわせて、京都総評青年部が制作したオリジナルキャラクターが誕生しました。親しみやすく、京都総評の活動を盛り上げてくれる新しい仲間です。

このキャラクターの名前を募集します。ご応募いただいた中から、事務局で選考し、正式な名前を決定します。ぜひ皆さんのアイデアをお寄せください。選ばれた方には図書カード500円を贈呈します。

新しくなったホームページとともに、オリジナルキャラクターにもご注目ください！

キャラクター名
応募QRコード

京都総評

